

# シラバス 家庭科

教科名	第1学年 技術・家庭科（家庭分野）	担当者 奥村 有加里
-----	-------------------	------------

## 【 学習到達目標 】

- ・生活の自立に必要な内容について理解しているとともに、それにかかわる技能を身につけている。
- ・身につけた知識や技能を生かしながら、日常生活の課題を見つけ、課題を解決する力を身につける。
- ・日常生活に関心を持ち、学んだことを主体的に実践できる。

## 【 学習方法やポイント 】

- ・日頃から生活に関わることに興味・関心を持つ。
- ・授業中に知識や技能を積極的に身につけよう。
- ・身につけた知識や技能を日常生活のさまざまな場面で実践してみよう。

## 【 年間学習計画表 】

学期	単元・題材名	主な学習内容	学習のねらい
2 学期	ガイダンス 家族・家庭と地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の学習について</li> <li>・家族・家庭の機能</li> <li>・家事の社会化</li> <li>・よりよい家族関係</li> <li>・地域との関わり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の学習内容を知り、自立に必要な力を考える。</li> <li>・家庭の役割を知る。</li> <li>・自分の家族を振り返る。</li> <li>・家事が家庭だけでなく社会化していることを知る。</li> <li>・ロールプレイングを通してよりよい家族関係を考える。</li> <li>・地域でおこなわれている活動を知る。</li> <li>・地域の活動を支えている高齢者の身体的な特徴を知る。</li> </ul>
	私たちの住生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの役割と必要な空間</li> <li>・日本の伝統的な住み方</li> <li>・快適な住まい</li> <li>・安全な住まい</li> <li>・家族が住む間取りを考えよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの役割を知る。</li> <li>・生活行為と住空間の関係を理解する。</li> <li>・日本の住み方の特徴を知る。</li> <li>・快適な住まいの条件を知る。</li> <li>・家庭内の事故について知る。</li> <li>・災害に強い住み方について考える。</li> <li>・安全な住まいの条件について知る。</li> <li>・2つの家族が住まう住空間に必要な間取りをふまえて作成する。</li> </ul>
3 学期	私たちの食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の役割と食習慣</li> <li>・栄養素の種類とはたらき</li> <li>・食品に含まれる栄養素</li> <li>・何をどれくらい食べればよいのだろう</li> <li>・6つの食品群</li> <li>・献立の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活を振り返り、自分の食生活の問題点や課題を見つける。</li> <li>・生活の中での食事の役割を知る。</li> <li>・栄養素の体の中での働きがわかる。</li> <li>・一日に必要な食品の概量がわかる。</li> <li>・食品を6つの食品群に分類することができる。</li> <li>・1日の献立を作成できる。</li> </ul>

3 学 期	私たちの食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の保存と食中毒の防止</li> <li>・日常食の調理</li> <li>・野菜やいもの調理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の保存方法を知る。</li> <li>・食中毒について知る。</li> <li>・調理器具や調理の手順について知る。</li> <li>・野菜やいもの特徴を知る。</li> <li>・さまざまな切り方ができる。</li> <li>・野菜やいもを使った調理ができる。</li> </ul>
	私たちの衣生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手縫いで作品作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な手縫いができる。</li> <li>・生活に必要な小物を製作できる。</li> </ul>

### 【評価について】

#### 【知識・技能】

各単元において、基本的な知識を身につけているか、作品の制作や実習を通して基本的な技能が身についているかを定期テスト、作品、実習で評価します。

#### 【思考・判断・表現】

習得した知識や技術を積極的に活用し、日々の生活を工夫したり創造したりする能力を定期テスト、作品、実習、レポートやプリントなどで評価します。

#### 【主体的に学習に取り組む態度】

授業への取り組み方、授業プリント、「知識・技能」、「思考・判断・表現」の評価項目で総合的に評価します。